

フリーペーパー

# PECCO<sup>pe</sup>

Vol.36 2016.8



発行 岩手県立図書館

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

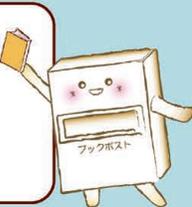
# どんどん使おう！ホームページ

岩手県立図書館では、ホームページからさまざまな情報を得たり、図書館サービスを利用することができます。ホームページを通してできることについて紹介します。

## 1 利用者のページ

利用者カードをお持ちの方は、インターネットからいつでも貸出予約や利用状況の照会を行うことができます。このサービスを利用するには、あらかじめ「パスワード」の登録が必要です。ホームページのウェブ利用申請からも登録できます。

貸出予約とは、現在ほかの人が借りている資料に予約をするサービスのことだよ。  
利用状況の照会では、自分が現在借りている本のタイトルや貸出期限を確認できるよ。



「注文の多い料理店」初版本も見られるよ!

▼当館ホームページトップ画面

レシートをなくしても安心だね!



## 2 電子図書館

岩手県立図書館が所蔵する古文書・古記録・古絵図等の資料を一部デジタル化して公開しています。また、ウェブ展示室として、過去に開催した企画展をインターネット上でもご覧いただけるよう、内容の一部を公開しています。

## 3 ツイッター 岩手県立図書館ツイッター：@iwate\_pref\_lib

当館ではツイッターを使った情報発信をしています。ホームページにリンクが貼ってあります。フォローしていただくことで、開館情報やイベント情報を手軽に入手できます。

ホームページには、図書館に関するさまざまな情報やサービスが満載！ぜひ活用してみてくださいね!



## なきすぎてはいけない

亡くなったおじいちゃんを悲しむ絵本は多いですが、この本は、おじいちゃんからのしるしの孫への天から聞こえてくるようなやさしいメッセージをつづった絵本です。「なきすぎてはいけない」本で号泣しますよ。

請求記号 内田麟太郎 著  
Eホノウ 岩崎書店 出版

## カラフル

自分を客観的に見つめることは、大切だけど難しい。主人公は、一度死んだことでそれができるように。だからといって暗い話ではありません。読み終わると、あたたかい気持ちになります。大人と子供の間にいる子たちに読んでほしい一冊です。

請求記号 森絵都 著  
J913/モリ 理論社 出版

## 県立図書館 イベント案内

### 企画展 岩手の山々

期間：7/30土～9/19月祝  
会場：4階展示コーナー

自然豊かな岩手の山は、古くから人々に多くの恵みを与え、信仰の対象ともされてきました。新しい国民の祝日「山の日」(8/11)に合わせ、岩手の山々と人との関わりを、古文書や所蔵資料で紹介します。

### 企画展 第32回 啄木資料展

期間 10/10～11/23水祝  
会場 4階展示コーナー

「第70回読書週間」(10/27～11/9)に合わせ、過去2年の間に当館が新たに収集した石川啄木関連資料を一堂に集めて展示します。

## 映画会

子ども向け 11:00～

毎月第2・4日曜日

8月	9月	10月
14日	11日	9日
28日	25日	23日

一般向け 14:00～

毎月第2・4日曜日

(翌月曜日再上映)

8月	9月	10月
14・15日	11・12日	9・10日
28・29日	25・26日	23・24日

## おはなし会 14:30～

おはなし☆すてーしょん	8月	9月	10月
毎月第1・3日曜日	7日/21日	4日/18日	2日/16日

手づくりかみしばい	8月	9月	10月
毎月第2土曜日	13日	10日	8日

ファミリーおはなし会	8月	9月	10月
毎月第4日曜日	28日	25日	23日

## 図書館さんぽ コンシェルジュガイドツアー

毎月第1日曜日	毎月第4日曜日
10時～、13時～	11時30分～
8/7 9/4 10/2	8/22 9/26 10/24

休館日	8月	9月	10月
	31日(水)	30日(金)	29日(土) 31日(月)

# おすすめ郷土資料 2016年4月～6月

## 石の記憶

高橋克彦 著／文藝春秋 出版



土地の記憶を読み取る霊能力者・火明継比古により、秋田県鹿角市の巨大ストーンサークルに残された太古の記憶が解き放たれる幻の伝奇roman。表題作ほか、道に迷い母親が自殺した別荘に辿り着いてしまった男の恐怖を描いた「母の死んだ家」や、盛岡の裏長屋を舞台にした幽霊譚「玄関の人」など、全9編を取めた傑作ホラーの短篇集です。

## 超電導リニアの謎を解く

村上雅人・小林忍 著／シーアンドアール研究所 出版

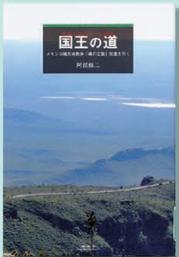


東京と大阪間を約一時間で結ぶ夢の超特急「超電導リニア」。浮きながら高速移動を可能にした驚くべき超電導のメカニズムや、高速走行を支える最新技術、リニア開発成功までの歴史と舞台裏などを図解でわかりやすく解説しています。著者の村上さんは盛岡市出身です。

## 国王の道(エル・カミノ・レアル)

メキシコ植民地散歩「魂の征服」街道を行く

阿部修二 著／未知谷 出版



宣教の情熱だけを懐に険しい山を越えて徒歩3千キロ。メキシコ市からサン・フランシスコへ原住民改宗を推進したスペイン人修道士たち。「国王の道」を行く彼らの足跡をたどり、知られざるアメリカ史を明らかにしています。図版カラー30点、モノクロ131点が収録されています。著者は花巻市出身です。

## ヤマユリワラシ

遠野供養絵異聞

澤見彰 著／早川書房 出版



嘉永3年、南部藩・遠野。城下に住まう外川市五郎は、絵を描くことを好む風変わりな孤独な青年。ある日、迷い込んだ山里で、彼は座敷童のような少女・桂香と出会う。やがて共に暮らし始めた2人が生み出したものとは…。後世に「供養絵額」と呼ばれる肖像を遺した絵師・外川仕候を描いた歴史ファンタジーです。

## 1冊でわかる村上春樹

村上春樹を読み解く会 著／神山睦美 監修  
KADOKAWA 出版



作品に共通するメタファー、現実世界と深層意識の二重構造など、難解な村上ワールドを読み解き、村上春樹がわかるようになる本です。翻訳やエッセイを含めたほぼ全作品を取り上げ、その意味することを明らかにしつつ、さらなる作品の楽しみ方を解説しています。監修の神山さんは奥州市出身です。

## 海が消えた 陸前高田と東日本大震災

宮沢賢治と大船渡線

佐藤竜一 著／ハーベスト社 出版



東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市。津波で多くの親戚・知人になくした著者が、自分に近い人々に焦点を当てながら故郷について綴っています。生者と死者の有り様を通して、陸前高田の今を伝える一冊です。高田松原と奇跡の一本松や宮沢賢治と大船渡線との関わりについても紹介しています。